

第 25 期

決 算 公 告

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

## 貸借対照表

(2023年12月31日)

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資産の部		負債の部	
I 流動資産		I 流動負債	
現金及び預金	1,825,477	未払金	1,046,521
有価証券	13,389	未払費用	43,107
前払費用	61,876	預り金	19,999
未収委託者報酬	1,543,611	未払法人税等	95,262
未収入金	33,458	未払消費税等	68,755
		賞与引当金	203,226
		リース債務	959
流動資産合計	3,477,813	流動負債合計	1,477,832
II 固定資産		II 固定負債	
1. 有形固定資産		退職給付引当金	280,216
建物	107	リース債務	1,359
器具備品	6,977	固定負債合計	281,575
リース資産	0	負債合計	1,759,408
有形固定資産合計	7,084	純資産の部	
2. 投資その他の資産		I 株主資本	
長期差入保証金	27,281	1. 資本金	649,500
繰延税金資産	144,710	2. 資本剰余金	
投資その他の資産合計	171,992	資本準備金	616,875
		資本剰余金合計	616,875
		3. 利益剰余金	
		その他利益剰余金	
		繰越利益剰余金	631,107
		利益剰余金合計	631,107
		株主資本合計	1,897,482
固定資産合計	179,077	純資産合計	1,897,482
資産合計	3,656,890	負債及び純資産合計	3,656,890

## 損益計算書

〔 自 2023年1月1日  
至 2023年12月31日 〕

(単位:千円)

科 目	金 額	
I 営業収益		
委託者報酬	4,967,312	
運用受託報酬	9,370	
その他営業収益	244,302	5,220,984
II 営業費用		
支払手数料	2,497,032	
委託調査費	623,280	
その他営業費用	347,324	3,467,638
III 一般管理費		1,315,142
営業利益		438,204
IV 営業外収益		
受取利息	5	
受取配当金	12	
有価証券売却益	32,679	
有価証券評価益	435	
為替差益	1,377	
雑収入	33	34,544
経常利益		472,748
税引前当期純利益		472,748
法人税、住民税及び事業税	87,072	
法人税等調整額	△ 144,710	△ 57,638
当期純利益		530,386

## 株主資本等変動計算書

〔自 2023年1月1日  
至 2023年12月31日〕

(単位:千円)

項目	株主資本				純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本 合計	
		資本準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金		
当期首残高	649,500	616,875	100,720	1,367,095	1,367,095
当期変動額					
当期純利益	—	—	530,386	530,386	530,386
当期変動額合計	—	—	530,386	530,386	530,386
当期末残高	649,500	616,875	631,107	1,897,482	1,897,482

## 個別注記表

〔 自 2023年1月1日  
至 2023年12月31日 〕

### 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### (1) 資産の評価基準及び評価方法

##### ① 有価証券の評価基準及び評価方法

(イ) 売買目的有価証券  
時価法により行っています。

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産（リース資産を除く）

定額法によっております。

なお、主な耐用年数は以下の通りであります。

建物	18年
器具備品	3年～15年

#### (3) 引当金の計上基準

##### ① 貸倒引当金

一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。但し、当期の計上額はありません。

##### ② 賞与引当金

役員及び従業員の賞与の支払に備えて、賞与支給見込額の当期負担額を計上しております。

##### ③ 退職給付引当金

従業員の退職金の支払に備えて、当社退職金規程及び特別退職慰労引当金規程に基づく当期末自己都合退職金要支給額を計上しております。また、役員の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を役員退職慰労引当金として計上しており、退職給付引当金に含めて開示しております。

#### (4) 収益及び費用の計上基準

当社は、投資運用業の契約に基づき顧客の資産を管理・運用する義務を負っており、投資運用サービスから委託者報酬及び運用受託報酬を獲得しております。

契約における履行義務の充足に伴い、約束したサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該サービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしております。当社の顧客との契約から生じる収益に関する主要な事業における主な履行義務の内容及び当該履行義務を充足する通常の時点（収益を認識する通常の時点）は以下のとおりです。

委託者報酬は、投資信託の信託約款に基づき日々の純資産価格に対する一定割合として運用期間にわたり収益として認識しております。

運用受託報酬は、対象顧客との投資一任契約に基づき月末時点の純資産価格に対する一定割合として運用期間にわたり収益として認識しております。

また、当社の関係会社から受け取る振替収益は、関係会社との契約で定められた算式に基づき月次で認識しております。

#### (5) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

##### ① 外貨建資産及び負債の本邦通貨への換算基準

外貨建金銭債権債務は、当事業年度末日の直物為替相場により円貨に換算し、為替差額は損益として処理しております。

##### ② 金額は記載単位未満を切り捨てて表示しております。

### 2. 会計方針の変更に関する注記

時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用

当社は「時価の算定に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。）を当事業年度の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取り扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。これに伴い、投資信託の時価にレベルを付しております。

### 3. 貸借対照表に関する注記

(1) 固定資産の減価償却累計額は以下の通りであります。

	当事業年度 (2023年12月31日現在)
建物	113,359 千円
器具備品	58,171 千円
リース資産	5,234 千円
計	176,764 千円

(注) 上記減価償却累計額には、有形固定資産の減損損失累計額が含まれております。

(2) 関係会社に対する金銭債権・債務

短期金銭債権	- 千円
短期金銭債務	4,055 千円

### 4. 損益計算書に関する注記

(1) 関係会社との営業取引高

営業収益	- 千円
営業費用	4,111 千円

### 5. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当事業年度 期首株式数 (株)	当事業年度 増加株式数 (株)	当事業年度 減少株式数 (株)	当事業年度 末株式数 (株)
普通株式	23,060	-	-	23,060

(2) 配当に関する事項

① 配当金支払額

該当事項はありません。

② 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	配当の原資	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日
2024/3/22 定時株主総会	普通株式	500	利益剰余金	21,682	2023/12/31	2024/3/22

### 6. 税効果会計に関する注記

繰延税金資産の発生の主な原因は、退職給付引当金の否認、賞与引当金の否認等であります。

7. 金融商品に関する注記

(1) 金融商品の状況に関する事項

① 金融商品に対する取組方針

当社は、投資運用業などの金融サービス事業を行っております。そのため、資金運用については預金等の短期的で安全性の高い金融資産に限定し、顧客利益に反しない運用を行っております。また、借入等の資金調達及びデリバティブ取引は行っておりません。

② 金融商品の内容及びリスク

有価証券は、主に自己で設定した投資信託へのシードマネーの投入によるものであります。これら投資信託の投資対象は株式、公社債等のため、価格変動リスクや信用リスク、流動性リスク、為替変動リスクに晒されております。

営業債権である未収委託者報酬は、信託財産中から支弁されるものであり、信託財産については受託者である信託銀行において分別管理されているため、リスクは僅少となっております。

営業債権である未収運用受託報酬は、年金信託勘定との投資一任契約により分別管理されている信託財産が裏付けとなっているため、リスクは僅少となっております。

営業債権である未収入金は、主に同一の親会社をもつ会社への債権であり、リスクは僅少となっております。

長期差入保証金は、建物等の賃借契約に関連する敷金等であり、差入先の信用リスクに晒されております。

また、営業債務である未払金は、すべて1年以内の支払期日であります。

③ 金融商品に係るリスク管理体制

当社は、有価証券について、毎月末に時価を算出し評価損益を把握しております。

また、営業債権について、定期的に期日管理及び残高管理を行っております。

なお、長期差入保証金についても、差入先の信用リスクについて、定期的に管理を行っております。

(2) 金融商品の時価等に関する事項

2023年12月31日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、以下の通りであります。

(単位:千円)

	貸借対照表 計上額	時価	差額
有価証券	13,389	13,389	-
長期差入保証金	27,281	27,135	△ 146

(注1) 現金及び預金、未収委託者報酬、未収運用受託報酬、未収入金、未払金、未払費用及び預り金は、短期間（1年以内）で決済されるため時価が帳簿価格に近似するものであることから注記を省略しております。

(3) 金融商品の時価のレベルごとの内訳等に関する事項

金融商品の時価を、時価の算定に係るインプットの観察可能性及び重要性に応じて、以下の3つのレベルに分類しております。

レベル1の時価：同一の資産又は負債の活発な市場における（無調整の）相場価格により算定した時価

レベル2の時価：レベル1のインプット以外の直接又は間接的に観察可能なインプットを用いて算定した時価

レベル3の時価：重要な観察できないインプットを使用して算定した時価

時価の算定に重要な影響を与えるインプットを複数使用している場合には、それらのインプットがそれぞれ属するレベルのうち、時価の算定における優先順位が最も低いレベルに時価を分類しております。

① 時価をもって貸借対照表計上額とする金融資産及び金融負債

(単位:千円)

区分	時価			合計
	レベル1	レベル2	レベル3	
有価証券	-	13,389	-	13,389

(注) 時価の算定に用いた評価技法及びインプットの説明

「有価証券」

解約等に関して市場参加者からリスクの対価を求められるほどの重要な解約制限がない非上場投資信託については、基準価額を時価としており、レベル2の時価に分類しております。

② 時価をもって貸借対照表計上額とする金融資産及び金融負債以外の金融資産及び金融負債

(単位:千円)

区分	時価			合計
	レベル1	レベル2	レベル3	
長期差入保証金	-	27,135	-	27,135

(注) 時価の算定に用いた評価技法及びインプットの説明

「長期差入保証金」

差入保証金の時価は、一定の期間ごとに分類し、その将来キャッシュ・フローを国債の利回り等適切な指標による利率で割り引いた現在価値により算定しており、レベル2の時価に分類しております。

なお、「時価」には、敷金の回収が最終的に見込めないと認められる部分の金額（資産除去債務の未償却残高）が含まれております。

## 8. 関連当事者との取引に関する注記

### (1) 関連当事者との取引

#### ① 親会社及び法人主要株主等

種類	会社等の名称	所在地	資本金又は出資金	事業の内容	議決権等の所有(被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額(千円)	科目	期末残高(千円)
親会社	ブルーデンシャル・コーポレーション・ホールディングス・リミテッド	英国 ロンドン市	3,303百万 米ドル	持株会社	被所有 間接100%	管理業務の委託 情報システム関連契 約	情報関連費の 支払	4,111	未払金	4,055

#### ② 兄弟会社等

種類	会社等の名称	所在地	資本金又は出資金	事業の内容	議決権等の所有(被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額(千円)	科目	期末残高(千円)
親会社の子会社	イーストスプリング・インベストメンツ(シンガポール)リミテッド	シンガポール	1百万 シンガポ ールドル	投資運用 業	なし	サービス契約	その他営業収 益の受取(注1)	244,302	未収入金	32,418
						調査業務の委託 計算業務の委託 管理業務の委託 情報システム関連契 約	委託調査費の 支払(注2)	541,969	未払金	101,230
							委託計算費の 支払(注2)	422		
							情報関連費の 支払	22,459	未収入金	1,039
親会社の子会社	イーストスプリング・インベストメンツ・サービス・プライベートリミテッド	シンガポール	1千5万 シンガポ ールドル	その他 サービス 業	なし	情報システム関連契 約	情報関連費の 支払	13,768	未払金	9,227
親会社の子会社	ブルーデンシャル・サービス・アジア	マレーシア	319百万 マレーシ アリンギ ット	サービス 業	なし	情報システム関連契 約	業務委託	712	未払金	673
親会社の子会社	ブルーデンシャル・サービス・シンガポール・プライベートリミテッド	シンガポール	2 シンガポ ールドル	サービス 業	なし	情報システム関連契 約	業務委託	24,202	未払金	24,579

#### 取引条件及び取引条件の決定方針等

(注1) その他営業収益は関連会社等が運用する海外投信に係る通信・取次ぎ・翻訳業務のサービス報酬であります。

料率は関連会社間で協議の上合理的に決定しております。

(注2) 委託調査費及び委託計算費は、第三者との取引と同様の契約に基づき決定されております。

### (2) 親会社に関する注記

Prudential plc (ロンドン証券取引所、ニューヨーク証券取引所、シンガポール証券取引所、香港証券取引所に上場)  
Prudential Corporation Asia Limited  
Prudential Holdings Limited  
Prudential Corporation Holdings Limited  
Eastspring Investments Group Pte. Ltd.

## 9. 1株当たり情報に関する注記

- (1) 1株当たり純資産額 82,284円57銭  
(2) 1株当たり当期純利益金額 23,000円29銭



10. 収益認識に関する注記

(1) 収益を分解した情報

当事業年度における収益構成は次のとおりです。

	当事業年度 〔 自 2023年 1月 1日 至 2023年12月31日 〕
委託者報酬	4,967,312 千円
運用受託報酬	9,370 千円
その他営業収益	244,302 千円
計	5,220,984 千円

(2) 収益を理解するための基礎となる情報

「1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記」の「(4) 収益および費用の計上基準」に記載のとおりです。

11. 重要な後発事象に関する注記

該当事項はありません。